



令和7年度 学校だより

# つなぐ

翠輝学園 つくば市立  
みどりの南小学校  
第17号  
発行日 R7. 7. 11

## 専門家に学ぶ古代日本の歴史

茨城県埋蔵文化財センター出前授業

6月17日(火)午前、昨年に引き続き、茨城県埋蔵文化財センター「いせきぴあ茨城」(東茨城郡城里町)から5名の専門家の方をお招きし、6年生の社会科の出前授業が行われました。

この日の内容は「出土品から学ぶ縄文・弥生時代」の講義を全体で聴いた後、2つのグループに分かれて、講義「火と人の歴史」と「火起こし体験」を交互に行いました。専門家の方からの「縄文時代の人は何を食べていたのか」の質問では、子供たちが予想していた「狩り」以外にも「わな・釣り針・弓矢・おもり」等、様々な方法で動物や魚を捕獲していたことを知りました。さらに最新の研究として、当時の人が小豆を栽培し、貯蔵していたことも知り、驚いていました。

子供たちの感想では「火起こしは重労働だということが分かり、今の世界は便利だと思った。」「縄文土器、弥生土器の違いが実物に触れて分かり、理解が深まった。テストで100点がとれる!」の声があり、児童一人一人にとって充実した活動となったようです。

講師の先生方からは「火がつかなかったグループもありましたが、嘆くことはありません。昔の人々も火をもらったり、あげたりしていただろうし、それが人類なのだと思う。今後バーベキューではライターを使わず、火起こしマスターになってほしい。今回(火が)つかなかった人は、ぜひセンターに来てリベンジしてほしい。ラーケーションでぜひ体験してみてもは。」とお話をいただきました。

今回のような専門家の方による実感を伴った学びは、教科書での学びを深める上で効果的だと思います。子供たちの記憶にも刻まれたことと思います。最後になりましたが「いせきぴあ茨城」の皆様、ありがとうございました。



### みなみ 掲示板

#### 【上ばきを忘れた子のために ～貸出用上ばきの活用～】

昨年度、上履きを忘れた子へ貸し出すため、ご不要になった上履きの寄付をお願いしたところ(R6 学校だより 16・24号)、新品も含めて様々なサイズの上履きが集まりました(写真)。

現在、活用させていただき、大変役立っております。感謝申し上げます。

さらに、先日は、保護者の方が上履きの洗濯までしていただきました。教頭が持ち帰って洗濯していることを聞き、今回の協力を申し出たとのことで、大変ありがとうございました。

これからも大切に使用させていただきます。また、月曜日に上履きを忘れないようお願いいたします。



#### 【感染症になる児童がみられます ～日々の対策をしっかりと～】

市内の学校で感染症の児童がみられます。本校では「溶連菌感染症」と「伝染性紅斑(りんご病)」が多くみられます。いずれも初めは風邪のような症状があります。発熱がない時でも、普段みられない症状がある場合は、医師の診察をお願いいたします(いずれも「出席停止」)。また、市内では、夏でも「インフルエンザ」で学級閉鎖の学校もあります。注意が必要です。

これらの予防のため、栄養バランスの取れた食事をしっかりと食べ、十分に休養を取って、免疫力が低下しないように意識するとともに、こまめな手洗いやうがい、咳エチケットをよろしくをお願いいたします。

